

介護老人保健施設 ケアセンター八潮

わたぼうし

謹賀新年



新年明けましておめでとうございます。

日頃より利用者様、地域の皆様の温かい御支援と御協力により無事新年を迎えることができました。心より感謝申し上げます。

各種感染症の蔓延は、まだまだ予断を許さない状況ではありますが、これらに対する対策を徹底し地域に根ざした老健施設として看護・介護のサービス向上に努める所存ですので、本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

令和 6 年 1 月 元旦 施設長 関根 智之

介護保険事業者番号 1151080019

〒340-0802 埼玉県八潮市鶴ヶ曾根1184-4

TEL 048-998-2220 ホームページアドレス <http://cc-yashio.jp>

広報誌がホームページに掲載されております。是非、ご覧ください。



※広報誌掲載の写真等については同意に基づく掲載であり、無断転記を禁止いたします。

訪問リハビリテーションとは？



要支援1，2または要介護1～5のいずれかの認定を受けている方を対象に、ご自宅へリハビリの専門職員が訪問します。訪問時間については、当施設では1日40分間です。

お身体の状態などの理由で外出が難しい方や、ご自宅の階段や近所のコンビニまで買い物に行けるようになりたいなど、ご自宅での生活をより良くするために、実際に使っている場所でリハビリを行うサービスです。また、当施設には言語聴覚士も在籍しているので『ことばのリハビリ』も提供しております。

申し込みされる場合には、担当の地域包括支援センターまたはケアマネジャー様にご相談ください。ご連絡をお待ちしております。



実際のリハビリの様子を見てみましょう！



※ご利用者の個人情報保護の為、周辺の建物やお顔の写真は控えさせていただきます。



リハビリの職員がご自宅に到着したら、まず体温と血圧の確認をさせていただきます。ご利用者の普段の日常生活を想定してご自宅にある階段昇降の訓練や、買い物や外出をすることも考えて屋外での歩行訓練も行っています。左の写真は実際のリハビリの様子になります。この他に計算などの脳トレ、ことばのリハビリや食事に必要な飲み込む力のリハビリを行ったり、杖や歩行器など生活に必要な道具についての提案も行っています。ご利用者が今後も安全に生活できるよう、担当職員がリハビリの内容を考え実施しています。

☆訪問リハビリ担当スタッフの紹介☆



現在ケアセンター八潮の訪問リハビリを担当している職員は14名います。(理学療法士9名・作業療法士2名・言語聴覚士3名)

利用者様のお身体の状態やペースに合わせ、自宅での日常生活に沿ったリハビリを提供しています。

日常生活の指導や助言、介護の相談にも対応いたします。なにか困ったことがあれば1人で悩まずに、いつでもご相談ください！



訪問スタッフにインタビュー



【小林主任に質問です】

① 訪問リハビリスタッフとして現場で働いて何年になりますか？

答『1年半です。ケアセンター八潮のリハビリスタッフとしては14年弱です』

② 1日何件くらい訪問していますか？

答『6件から7件くらいはご自宅に訪問しています』

② どのようなリハビリをすることが多いですか？

答『家での生活ができるようなリハビリ。例えばトイレの動作などです』

③ 家でリハビリをするにあたって準備するものはありますか？

答『ご用意いただくものはありません。血圧測定器、体温計、血液の中の酸素を測る器械は全てこちらで持参します』

⑤心がけていることはなんですか？

答『訪問リハビリ以外にもご自宅で自主トレーニングなどができるように、ご家族様、ケアマネさん、訪問介護の方たちと連携をとることです』



期間限定

イルミネーション点灯



1階の中庭にイルミネーションを実施しております。
夕方点灯され色鮮やかなライトアップ風景を見ることが出来ます。
冬のこの時期限定のイベントとなっておりますので、ご来所の際は
ぜひ足を止めて煌めく風景をご覧ください。



『野菜たっぷりあんかけうどん』 ～体温を上げる食べ物レシピ!～

栄養科
豆知識



◇材料(2人前)

ゆでうどん・・・2パック

豚汁用野菜水煮・・・1パック

片栗粉・・・大さじ1/2

めんつゆ・・・適量

おろし生姜・・・適量

玉子・・・2個

◇作り方

- ①豚汁用野菜を鍋に移し温めます。
- ②めんつゆを入れ好みの味付けにします。
- ③おろししょうがを入れます。
- ③水溶き片栗粉でとろみをつけます。
- ④うどんを入れて温めます。
- ⑤玉子をのせて、できあがりです。

☆管理栄養士のポイント☆



- ・体温と免疫力は密接に関係しています
実は、体温が1度上がれば、免疫力は
5倍以上になると言われています。

【温度が高いものを食べる】

スープや鍋など、体内に温かいものを取り込みましょう。

汁物なら特にとろみをつけると、保温効果が高まり冷めにくくなります。

【体温を上げてくれるものを食べる】発汗作用や血管拡張効果などのある食べ物を取り入れます。

生姜、にんにく、唐辛子、酒かすなどがおすすめです。

☆玉子を乗せると、タンパク質もとれて栄養バランスUP! ☆